

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和2年度 第3回麻溝地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	麻溝まちづくりセンター 電話042-778-2381 (直通)		
開催日時	令和2年11月25日(水) 午後7時30分～午後8時30分		
開催場所	麻溝公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	24人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	3人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由			
議 題	<p>(1) 令和2年度麻溝地区まちづくりを考える懇談会の結果について</p> <p>(2) 麻溝まちづくりセンター・麻溝公民館における横断歩道設置の要望について</p> <p>(3) 地域活性化事業交付金の申請について</p> <p>(4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について</p> <p>(5) その他</p>		

議 事 の 要 旨

(1) 令和2年度麻溝地区まちづくりを考える懇談会の結果について

(会長) 懇談会の結果報告についてまだ案の段階ではありますが、お示しさせていただきます。この件で少し市の方と検討する機会を持って、取り組みを始めております。それでは、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料1により、懇談会結果報告の説明を行った。昨年の令和元年東日本台風では、麻溝公民館も含め、夢の丘小学校、麻溝小学校に多くの方が避難されました。その結果、様々な課題も見つかり、さらに新型コロナウイルス感染症防止対策も必要となり、風水害避難対策の充実というテーマで、具体的には市と地域が連携して避難場所を運営していくことについて懇談を行わせていただいた。

この懇談会の中で活発なご意見をいただいた中で、意見交換を通じてより効果的な対策を進める、という形で行政と地域の協力体制を引き続き検討していくこととなった。

資料3により、懇談会後の11月12日に開催した、麻溝地区における風水害時避難場所運営の連携協力に関する意見交換会結果の説明を行った。市からの提案として、地区連合自主防災隊、単位自主防災隊、避難所運営協議会といった地震災害を想定した組織から、風水害・大雨の時の災害の時にも可能な範囲で選出していただき、避難場所運営の協力をしていただけないかというもの。誰がどの非難場所を担当するのか、情報連絡網はどのような形にするかなど課題はあるが、現時点ではこのよう検討中であるということをご承知いただきたい。

(会長) ご意見、質問があればお受けします。風水害時避難場所運営の連携・協力に関する意見交換会という形で、今後継続して意見交換させていただき、来年の災害が発生する時期までになんらかの対応できるよう検討していきたい。話し合いをしながら細かいところは検討して、適宜、ご報告していきたい。それでは資料4の説明をお願いします。

(事務局) 資料4により、臨時的な避難所・風水害時避難場所検討シートの説明を行った。

(会長) 避難所収容可能人数については、運営担当者と市で算定している数字に乖離がある。市も認識しているが今のところ数字の見直しはしないようだ。ただし新型コロナウイルス感染症防止対策とはいえ、避難者滞在場所レイアウトの区画は難しいと思う。今後の意見交換会で修正していけたらと思う。

(委員) 避難所収容可能人数については、新型コロナウイルス感染症防止対策を考慮していない数字ではないのか。コロナが収束すればこの数字で問題ないのではないか。

(会長) その点も意見交換会で確認したい。コロナが収まったら従前どおりになる

のかという問題もある。ソーシャルディスタンスをとるのが新しい様式になってくると思う。協議して現場と齟齬がないようにしていく。

(2) 麻溝まちづくりセンター・麻溝公民館における横断歩道設置の要望について
横断歩道設置の要望について、事務局から説明を行った。

(委員) 昨年9月、今年3月と10月と、三回ほど警察に要望に伺っているが、横断歩道設置に至らない。やはり施設の利用者、地域住民の通行の安全を確保するために是非皆様のお力添えを頂きたい。自治会連合会長、公民館長名で署名を行っております。署名活動は、自治会の皆様にもご協力いただいている。皆様にもぜひ署名活動にお力添えいただけたらと思います。

(会長) 二回目の要望時、警察からは設置基準がかなり厳しくなり難しいと返答を受けました。三回目の要望時には、公民館を所轄している市の生涯学習課課長、それから警察から出向で来ている方にも同行していただいて要望してきました。理由や根拠を並べて何とかお願いしたいと説明してきました。何とか設置していただく方向で皆さんと協力していきたいと考えていて、今回署名活動をしております。ご協力をお願いします。

(委員) 設置ができない法的な根拠はあるのか。横断歩道間で何メートル離れていないといけないといった法的な理由、財政的な理由、どちらなのか。

(会長) 法的な理由では無いようだ。財政的に厳しいのが一番の理由であるらしい。それにより設置基準が厳しくなっており、新規の設置は他のところでもなかなか認められないと聞いている。

(委員) あざみがや公園付近の横断歩道から、公民館の距離はどのくらいあるのか。確認をした方がより交渉しやすくなる。また、信号機を付ける予定はあるのか。信号機は、県の公安委員会に届けが必要。信号機の設置も考えているならさらに厳しいのかなと思う。

(事務局) 何メートルという基準は聞いていないが、あざみがや公園付近の横断歩道から、スーパー三和麻溝店のある新中丸橋交差点の間に、横断歩道を設置することは距離的に可能だと警察から聞いておりますので、距離の問題ではありません。

(会長) 信号機の設置はさらに厳しく、相模原市全体で信号機の新設は1機と聞いている。そういう状況なので、まずは横断歩道設置のみで動いている。

(3) 地域活性化事業交付金の申請について

地域活性化事業交付金の申請について、事務局から説明を行った。

(会長) 年度末までに事業が完了しないといけないので、余裕をもって申請してもらいたい。できるだけこういう形の補助金は有効活用していければと思う。

(4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

麻溝地区社会福祉協議会から

- ・麻溝地区社協では、各自治会でのサロン活動を12月まで中止としていたが、この状況なので3月まで中止に。その代わりに、よく参加されている方にメッセージカードでコンタクトを取ろうと考えている。
- ・手紙ふれあい交流事業も毎年行っているが、子どもたちも学校も大変な状況ですので、今年度は中止に。
- ・先日、敬老祝い品を各自治会80歳以上の方に配布した。739名の方に対して各高齢者施設も回り、各施設に何個ずつという形で配布させていただいた。

麻溝公民館から

- ・10月31日(土)と11月1日(日)に開催した麻溝地区文化展に400名のご来場いただいた。昨年は700名。コロナ禍の中、400名もの方がきてくださり大変嬉しい。
- ・12月21日は、麻溝公民館創立70周年の記念の日。創立70周年事業の一環として、1月24日(日)、北海学園大学経済学部教授の内田和浩先生を講師にお迎えして「公民館ってどんなところ？」をテーマに記念講演を行う。

事務局から

- ・11月21日(土)に、秋の麻溝ガイドハイキングを実施した。参加者は32名。相模原市の後援事業で、主催は麻溝観光協会。今年は、麻溝地区の文化探訪ということで、当麻山無量光寺・光明学園相模原高等学校をめぐるハイキングを楽しんでいただいた。特に、弁栄聖人が開設された光明学園相模原高等学校では、貴重な資料を、校長先生、担当の先生方のお話も頂きながら見学をさせていただくという機会を頂いた。参加者は非常に満足して頂いた。

麻溝地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

(出席者24名 欠席者3名)

No.	団体名	委員		まちづくり 会議での 役職	出欠席
		団体での 役職	氏 名		
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長	出席
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	廣瀬 明美		出席
3	麻溝公民館	館長	桐戸 初生	副会長	出席
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長	出席
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	春山 すみ子	副会長	出席
6	麻溝観光協会	副会長	井上 時雄		出席
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見		出席
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次		出席
9	麻溝地区老人クラブ連合会	理事	浅原 寿郎		出席
10	麻溝地区子ども会育成連絡協議会	事務局長	福田 豊		出席
11	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄		出席
12	麻溝商工振興会	会長	石原 武		欠席
13	麻溝公民館運営協議会	代表	箕輪 良市		出席
14	相模原市スポーツ推進委員	委員	尾形 祐子		出席
15	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆		出席
16	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	政木 晃		出席
17	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	井上 歩		出席
18	麻溝小学校PTA	会長	小泉 喜亮		欠席
19	夢の丘小学校PTA	会長	小林 大介		欠席
20	相陽中学校PTA	会計	岡田 洋子		出席
21	当麻地区まちづくり委員会	会長	本多 展克		出席
22	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和		出席
23	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一		欠席
24	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿		出席
25	麻溝高齢者支援センター	管理者	細山 賢太郎		出席
26	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀		出席
27	県立相模原養護学校	支援連携 グループリーダー	富樫 幸乃		出席